

地下貯水槽 分析結果(平成26年8月15日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		6:15		6:46		6:55	7:04								
塩素濃度(ppm)		11		11		9	4								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.4E-2		<2.7E-2		<2.8E-2	<2.8E-2								
	Cs-134	<4.2E-2		<4.2E-2		<4.4E-2	<4.2E-2								
	Cs-137	<5.8E-2		<6.3E-2		<5.6E-2	<6.2E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		4.8E-1		4.3E-2		1.0E-1	<2.6E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		6:26		6:07		6:50	6:59								
塩素濃度(ppm)		13		13		10	9								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.5E-2		<2.7E-2		<2.6E-2	<2.6E-2								
	Cs-134	<4.8E-2		<4.7E-2		<4.0E-2	<4.3E-2								
	Cs-137	<5.7E-2		<6.4E-2		<6.3E-2	<6.5E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		1.2E+2		2.0E+1		1.5E+1	7.7E+0								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

(注1) 〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。

(注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。